

2005年度 冬季水張りの作業状況と生育状況

蒸し暑い中、皆様は、どのような涼み方を行っていますか？

今月号は、冬の間水を張っている（このことを“冬季水張り”と私たちは、呼んでいます。）田んぼの写真と、種まき後の苗箱ならべ、及び、田植えの状況を掲示します。

蒸し暑い中、冬の写真でも閲覧しながら、少しでも涼んでください。



この自然の広大さ！！

都会では、なかなか楽しめません。
冬の間、栃木県大田原は、「たんぼ」
にも雪が積もるほど、雪が多いです。

冬季水張りの「たんぼ」です。
多分、たんぼの生き物も眠って
いることでしょう。



苗箱ならべ！！

種まきも終え、ハウスの中に苗箱を並べます。
すくすくといい苗ができますように！
これから、苗の「おともり」が、田植えまで、
毎日続きます。



堆肥液葉面散布！！

農園自家製堆肥を使用しての堆肥液です。
この時点より、無化学で栽培しています。



田植えの状況です！！

やっと、田植えが行えるまで進みました。
昨年と同様に不耕起専用の田植え機を使用しています。
さて、これからは、草との戦いです。



手押しの草とり機械で草のかき混ぜです！！

草が大きくなる前に、草取り機械で草を、
かき混ぜます。
この後で、草取りがまっています。
それと、この時点では、まだ、草は少ないですが、
油断は大敵です。
人間の手でやることも“あったかみ”が、あるのでしょうか？